

特許出願公告及び特許抜萃

特許公告抜萃

**均質チルドボール製造機** (14年特許公告第1556號, 公告14-4-8, 札幌市, 中谷次作) 極めて簡單なる装置に依り鑄型の外面に設けたる冷却氣室に適宜送風すべくなしたることを特徴とする均質チルドボール製造機を得る目的を以て2筒を相連設して鑄造せしむる装置としたるチルドボール製造機に於て鑄型の外周を全面的に覆ふ如く冷却氣室を穿設したる外覆を構成し該外覆の兩端軸部に備へたる一對の車輪の片方に具備したる摺動版の下底部を機臺の内側に設けたる一條の摺桿上部の機枠の移動と共に摺動せしむべくなし而して機枠外側に備へたる送り齒に齧み合齒車を手動廻轉し所定の位置に移動し駆動帶上に於て鑄型を急速度に廻轉せしめ該鑄型の廻轉により風車を自動的に廻轉せしめ鑄型の外表面に設けたる冷却氣室に適宜送風すべくなしたることを特徴とする均質チルドボール製造機

**可搬式金屬加壓鑄造機** (14年特許公告第1557號, 公告14-4-8, 東京市, 榊原重門) 持ち動かし自在にして而も常に完全熔融状態にある純金屬を確實に鑄型注入し得注入作業完了後は注出口端に局部的半凝固層を生成せしめ容器と鑄型とを分離する際溢流等による金屬の浪費を防止し小型鑄物の鑄造作業を簡便容易ならしむる目的を以て密閉自在の可搬式金屬收容器に加熱装置と器内加壓装置と及び器底近くに迄延長開口せる注出管の注出口端外圍に冷却装置とを具備せしめ容器握柄に装置せる引金を引くことにより上述加壓装置と冷却装置とを順次に發動すべからしめ以て鑄型の熔融金屬を注入後は該注出口を冷却して該部の金屬を半凝固體化せしめ前記容器を鑄型注入口より安全に分離し得べからしめたるを特徴とする可搬式金屬加壓鑄造機

**海綿鐵處理方法** (14年特許公告第1577號, 公告14-4-8, 東京市, 東京鋼材株式会社) 前述の如く比較的低溫度にて而も炭素量高く他の不純物少き熔融點低く且保存に便にして良質なる粒狀又は塊狀鐵を得る目的を以て鐵鑄石を一旦還元し後之を選別して得たる塊狀又は粉狀還元鐵を其儘或は之を團塊狀とせる後に固體滲炭劑或は之と少量の燒石灰とを混合し滲炭溫度迄加熱しつつ滲炭せしめ遂に融着又は凝集せしめて粒狀又は塊狀の高炭素鐵となす事を特徴とする粉狀又は塊狀海綿鐵處理方法

**金屬張方法** (14年特許公告第1578號, 公告14-4-8, 東京市, 吉田記念) 作業を極めて簡單迅速ならしめ且良好なる金屬張品を製出せんとする目的を以て金屬張をなす場合に於て金, 銀等の圓筒狀管内に銅其他の適宜の核心を嵌入し充分密着せしめたるものを豫め爐釜内に沈充せしめたる熔融鹽化バリウム中に没入する如くにして加熱し該管の熔融點直前の加熱状態に於て密閉爐中にて其全表面に均等的に高壓空氣の急激なる衝撃を作用せしむるにより核芯と一體的に融着せしむることを特徴とする金屬張方法

**白金代用銀合金** (14年特許公告第1504號, 公告14-4-5, 京都市, 松風陶器製造株式会社) 主として齒科用金冠等に用ひ加工容易にして且耐蝕性を有し硫化作用に對する抵抗強き比較的安價なる白金代用銀合金を得んとする目的を以てPd 20~35% Zn又はCd 0.1~0.9% 残りAgより成る白金代用銀合金

**電氣熔接植桿方法** (14年特許公告第1583號, 公告14-4-5,

大阪市, 大阪電氣株式会社) 被熔接板中を流るる歸電流に基く磁氣作用による電弧の不安定並に偏倚を防止し電弧發生時に於ける高熱による周圍空氣の急激なる膨脹並に對流の爲電弧の安定を攪亂せんとするを阻止して熔着を齊一ならしめ又空氣の流入を遮斷して熔融部の酸化窒化を防止し且つ熔融金屬飛沫の散布をも阻止せんとする目的を以て被熔接桿の端面と被熔接板との間に電弧を發生せしめたる後被熔接桿を被熔接板上に壓接せしめて固植すべくなしたる電氣熔接植桿方法に於て被熔接桿に接近して之を包圍する如く同心的に支持せらるる鐵製圓筒の一端面を被熔接板に壓接せしめ該圓筒内にて電弧を偏向せしむることなく熔着せしむべくなしたることを特徴とする電氣熔接植桿方法

**電氣植桿熔接機** (14年特許公告第1587號, 公告14-4-5, 大阪市, 大阪變壓器株式会社) 熔接電流に基く磁氣吹を防止し以て熔融金屬の移動偏倚を阻止し熔融金屬内部に發生しやすき氣泡の原因を除去して確實なる熔接を行はしめんとする目的を以てサイクロアーク熔接法にて母材上に金屬桿を熔着固植せしむるに當り該金屬中空筒を以て包圍せしむることを特徴とする電氣植桿熔接機

**電弧熔接に依る鐵スタッド植附方法** (14年特許公告第1538號, 公告14-4-4-5, 京都市, 岡本越) 簡單なる方法に依り鐵スタッドの熔接部に氣泡の發生するを防止せんとする目的を以て鐵スタッドと母材間の電弧發生部を遮蔽し該遮蔽部内に於ける電弧發生時のガス壓により熔融局部に空氣の接觸することを防止する如く成したることを特徴とする電弧熔接に依る鐵スタッドの植附方法

**電弧熔接棒** (14年特許公告第1539號, 公告14-4-3, 東京市, 株式会社芝浦製作所) 不鏽鋼の如き材料を熔接するに適する熔接棒を得る目的を以て相當量のCrを含有する鐵又は鋼より成る心と該心を被覆する熔劑とより成り該熔劑は炭素含有量低きフエロチタン8~18%と炭酸カルシウム15~25%と石綿5~15%と其の他長石粘土の如き珪酸質材料及接着劑とより成る電弧熔接棒

**鑛石若くは其の類似物の選別機** (14年特許公告第1623號, 公告14-4-10, 英吉利國, シェラ・レオン・デベロップメント・コンパニー・リミテッド) 不純物を能率良く且自動的に除去し操作を簡單にし製作費を低廉ならしめんとする目的を以て鑛石若くは其類似物を連續的に收容する2個若くは夫以上の樋を有し一の樋よりの排出と他の樋への裝填の開始は排せらるべき樋内の精選鑛の重量に依り行はるることを特徴とする鑛石若くは其類似物の選別機

**眞空鑄造装置** (14年特許公告第1625號, 公告14-4-10, 横濱市, 柳下始治, 外一名) 鑄造作業を迅速ならしめ鬆なき完全なる鑄造殊に輕金屬鑄物を得んとする目的を以て熔融金屬の供給を制御し得る配湯弁装置を有する注湯装置の注湯管を密閉鑄造室内の鑄型枠に連通せしめ該密閉眞空鑄造室を夫々塞止弁を有する管を介し單個又は複數個の補助眞空室を経て眞空唧筒に連通せしめ電氣警報裝の導線を密閉眞空鑄造室内に氣密的に導きて密閉鑄造を爲し得べくせる點を特徴とせる眞空鑄造装置

**金屬バリウムの製法** (14年特許公告第1647號, 公告14-4-10, 獨逸國, イー・ゲー・ファルベンインズストリー, アクチエンゲゼルシャフト) 純金屬形にて直接にBaを工業的に收得せんとする目的を以てBa蒸氣を約730~800°Cに於て眞空中にて液狀に凝縮し且金屬と同様に眞空中にて加熱される容器中に注出し凝固せ

しむる事の特徴とする  $Al$  或は  $Si$  或はその兩者に依り酸化バリウム含有原料物質を熱的に還元する事に依り金屬バリウムを製造する方法。

**マグネサイト又はドロマイトクリンカー焼成法** (14年特許公告第1648號, 公告14-4-10, 滿洲國, 南滿鐵業株式會社) 火持良好なる特殊の燃料に依り容易に且經濟的に充分燒締り質均一優良なるクリンカーを得る目的を以て無煙炭又はコークス粉にピツチ又はタールとマグネシア又はマグネサイト若くはドロマイト焼成粉末と鐵粉及螢石粉とを加へ混捏凝固せしめたる煉炭を燃料とし之を原料マグネサイト又はドロマイトと共に裝填し燒成するマグネサイト又はドロマイトクリンカー焼成法。

**金屬板代用品製造法** (14年特許公告第1649號, 公告14-4-10, 名古屋市, 山中茂) 素紙體中より糊粉を溶脱し且防水性を附與せしめたる後防水防熱の下地層を形成し其の上に素面層を被覆形成し熱固定を施し各資材を融和合成し從來其の比を見ざる強固靱軟にして然かも鋸引を爲し得る耐水耐熱の金屬板代用品を得る目的を以てボール紙類の素紙體をタンニン酸の溶液に浸漬し適當に乾燥を爲す第1工程と前工程を経たる素紙體を硫酸アルミニウム珪酸ナトリウム及清水より成る乳白溶液に浸漬し下地層を形成せしむる第2工程と前工程を経たる素紙體をヴァニールレジン, カストル油及桐油又は亞麻仁油を混合して得たる資料中にブタノールを混合練成したる資料中に浸漬し被覆層を形成せしむる第3工程と前工程を経たる素紙體を硫酸マグネシウム陶土粉末及鹽化マグネシウム又は鹽化錫より成る泥狀體中に浸漬し表面層を形成せしむる第4工程と最後に任意の型又は模様を刻設して成る壓搾熱型に依り平板又は圓筒等を壓搾固定して成る第5工程との結合を特徴として成る金屬板代用品製造法。

**金屬塊の連續鑄造法** (14年特許公告第1696號, 公告14-4-13, 獨逸國, フェライニヒテ・ライヒトメタルウエルケ・ゲゼルシャフト・ミット・ベシユレンクテル・ハフツング) 極めて有利に金屬塊の鑄造を行はんとする目的を以て鑄型の下端より出づる塊が小縁體に於てのみ凝固し次に冷却劑と直接接觸することに依り完全に凝固せらるる如く鑄造速度を大となし且鑄型を短かくせる事の特徴とする鑄込表面と鑄込溝との間に一定距離を保持し且鑄造中鑄型底を降下せしめつつ任意の長さの金屬塊を連續的に鑄造する方法。

**加壓下に金屬を鑄造する装置** (14年特許公告第1697號, 公告14-4-13, ソヴィエト聯邦, ジェーム・ド・ステルンベル) 複數個の部片を全く後仕上げを必要とすることなく連續して高速度にて鑄造し得る装置を得んとする目的を以て熔融金屬を收納するに適し熔融金屬を放出する爲めのピストンを有し且鑄型を備ふる装置主部分より獨立し主部分に於ける眞空室に關係的に可動なる壓力室を備へ該壓力室が眞空室より離隔せしめらるるとき之に熔融金屬を裝填し次いで該室を眞空室内に導入して鑄型の入口と接觸せしめピストンに依り熔融金屬を鑄型に壓入すべくしたる金屬殊に鐵又は鐵合金の如き高融點の金屬を壓力下に鑄造する装置。

**鑄型よりガスの排出を促進する鑄造装置** (14年特許公告第1698號, 公告14-4-13, 東京市, 増淵久藏) 吸込盤の位置に應じ吸氣通路を自動的に開閉して不使用位置の吸込盤より吸氣することなからしめ以て鑄型よりするガスの吸引力を大ならしむると共に吸引ガスを爐に送りて有効に燃焼し得べくなさんとする目的を以て鑄型上に伏する爲め喇叭狀に形成したる吸込盤の頸管を可撓性導管の一端に對し活栓狀に連結し吸込盤を廻はして之を鑄型上に伏する

位置に齎らすときのみ吸込盤と導管とを開通せしむる如く構成すると共に斯して成る多數の吸込盤連結導管の熔銑爐用送風機の吸氣管に連絡したる鑄型よりガスの排出を促進する鑄造装置。

**還元鐵製造装置の改良** (14年特許公告第1721號, 公告14-4-13, 東京市, 東京鋼材株式會社) 此種還元鐵製造装置に於て高溫還元ガスを還元爐とガス復生爐とを含む無端回路内を循環せしむるに起因する弁装置及壓送送還に對する困難と還元ガス加温の困難とを刈除し著しく工業的に實施容易ならしむべく改良を施さんとする目的を以て塊狀鐵礦石を爐頂より裝入して降下せしめ爐胴下部に高溫還元ガスを壓入して鑄石と逆方向に爐内を上昇する間に鑄石を加熱還元せしめたる上に於て一部は爐中央上部に壓入せらるる空氣により燃焼して裝入鑄石の豫備加熱を行ひて爐頂より排棄せられ殘部は爐中央部より取出され還元せられたる鐵鑄は爐底より取出さるる還元鐵製造装置に於て爐中央部より取出さるるガスを空氣加熱爐に於て燃焼せしめて加壓空氣に豫備加熱を施し該加熱加壓空氣をガス發生爐に裝入してコークス, 木炭或は石炭を燃焼せしめて極めて高溫還元ガスを發生せしめ之を高溫還元ガスとして爐胴下部に送入すべく爲したることを特徴とする還元鐵製造装置の改良。

**酸化アルカリ土類含有原料物質を珪素とアルミニウムの兩者或は何れか一方に依り還元することに依りアルカリ土類金屬を熱的に製造する方法** (14年特許公告第1914號, 公告14-4-20, 獨逸國, イー・ゲー・ファルベンインズストリー・アクチエンゲゼルシャフト) 酸化アルカリ土類金屬の還元に依り極めて有利にアルカリ土類金屬を得んとする目的を以て反應混合物に非化アルカリ或は非化アルカリ土類を0.5~5重量%殊に有利なるは二重量%の量に於て添加する事の特徴とする  $Si$  と  $Al$  の兩者或は何れか一方に依りアルカリ土類金屬即ち  $Ca$ ,  $Sr$  及  $Ba$  を製造する方法。

**特殊鑄鋼ロール** (14年特許公告第1915號, 公告14-4-20, 神戸市, 株式會社川崎造船所) 從來薄板荒延用として用ひられつつあるチルドロール及鍛鋼ロールの缺陷を刈除しロールの内外の硬度一様に高く且靱性大にして耐久力強く而も其の組織が針狀セメントイトなるが爲め製品の表面に些少の瑕瑾だに生ずること無く従て作業能率極めて良好なるロールを得る目的を以て  $C$  1.6~1.9%,  $Si$  0.20~0.50%,  $Mn$  0.50~1.0%,  $P$  0.05% 以下  $S$  0.05% 以下  $Ni$  1.00~5.00%,  $Cr$  0.10~5.0%,  $Mo$  0.10~5.00%,  $Ti$  0.10~5.00% 殘餘鐵を含有せる特殊合金鋼を鑄型に鑄造したる後500~740°Cの温度の下にて適當なる時間熱處理を施して高き硬度並に大なる靱性を附與せしめて成れることを特徴とする特殊鑄鋼ロール。

**不硬化耐高溫高壓合金鋼** (14年特許公告第1870號, 公告14-4-18, 大阪市, 住友金屬工業株式會社) 如何なる熱處理を受くも硬化並に脆化を起さず然も優秀なる耐高溫高壓性を有し鋼管製造用として最適なる合金鋼を得んとする目的を以て  $C$  0.25% 以下  $Si$  0.1~1.5%,  $Mn$  0.2~5.0%,  $Cu$  0.05~4.5%,  $Cr$  5.0~18.0%,  $Ti$  0.1~10.0% 殘部鐵及び不純物を含有することを特徴とする不硬化耐高溫高壓合金鋼。

**金屬マグネシウム電解製造法の改良** (14年特許公告第1788號, 公告14-4-15, 東京市, 加藤與五郎) 之に依り酸化マグネシウムが鹽化マグネシウムとなる反應を容易ならしめ其が未反應の儘槽底に沈降する如きを防止し金屬マグネシウム製造を有利に導かんとする目的を以て鹽化物含有浴内に還元劑と酸化マグネシウムの一部又は全部に化學的に製したる炭酸マグネシウム又は鹽基性炭酸マ

マグネシウムを加熱し炭酸を驅除して生成せしめたる物質を資料となすことを特徴とするマグネシウム電解製造法の改良、

**氣箱蓋鑄造装置** (14年特許公告第1768號, 公告14-4-15, 佛國, フォンデリー・ブルノー・フレール) 鑄造氣箱蓋を下方より上方に向て徐々に冷却して内部の分子配列均齊にして多數の密生せる薄き放熱鍔を有する氣箱蓋を比較的迅速均齊に鑄造し得しめんとする目的を以て氣箱蓋の上方部と接觸する外型の下方部分に相當する下部型へ眞鍮の如き熱傳導率高き材料にて作り下部型に續き外型の中央部に當り且吸氣弁口, 排氣弁口を含む氣箱蓋基部に當る中部型は下部型よりも熱傳導率低き材料にて作り放熱鍔を鑄造する腔室には大氣壓以下の降壓を作用せしめ更に外型の上方部に相當する注湯口を内部に形成せる上部型は更に一層熱傳導率低き材料にて作りたることを特徴とする氣箱蓋鑄造装置。

**マグネシウム又はマグネシウム合金より加工品の耐腐蝕性を高むる方法** (14年特許公告第1789號, 公告14-4-15, 獨逸國, イー・ゲー・ファルベンインヅストリー・アクチエンゲゼルシャフト) 常溫に於て陽極的處理することに依り Mg 及 Mg 合金上に良好なる機械的性質及腐蝕防止性を有する弗化物保護層を生成せんとする目的を以て處理を常溫にて行ひ且電解質として中性弗化カリウムのアルコール性溶液を使用することを特徴とする陽極的處理に依り Mg 又は Mg 合金上に腐蝕防止性弗化物層を生成する方法。

**銅合金より金屬銅を分取する方法** (14年特許公告第1794號, 公告14-4-15, 浦和市, 淺田光雄) 種々の銅合金屑より容易に金屬銅を得んとする目的を以て Al, Fe 又は Si 等の1又は2以上を含有する青銅又は黃銅の銅合金屑又は其の破碎物の表面を豫め加熱酸化したる後若くは加熱酸化することなく之にアルカリ鹽類又はアルカリ土金屬鹽類の1種又は2種以上を混和し之を同合金の熔融せざる状態に於て加熱して銅以外の不純物を酸化せしめ其の加熱状態に於て之を水中に投じ而して得たる銅と他の金屬酸化物との混合物を再熔融し銅分と他の金屬酸化物とを分離せしむることを特徴とする銅合金より金屬銅を分取する方法。

**鑄型製造機** (14年特許公告第2049號, 公告14-5-5, 東京市白井竹三郎) 壓搾空氣を使用することなくして容易に鑄型に鑄砂を吹込まんとする目的を以て機枠に備へたる角杆に摺動棒を嵌挿し該摺動棒に把手を有する螺杆を設け摺動棒に直径大なる氣箱を設け氣箱の一端に壓搾空氣送入口を穿ち直径大なる唧子を嵌挿し該唧子に設けたる唧子杆の先端に押壓板を設け前記角杆の他方に螺孔を穿ち氣箱を設けざる摺動棒の螺杆を前記螺孔に螺合し螺杆には把手を設け該摺動棒體には押板部を設けたる鑄型製造機。

**金屬壓出機** (14年特許公告第2059號, 公告14-5-5, 英國, カレンダー・ス・ケーブル・エンド・コンストラクション・カンパニー, リミテッド) 空氣に露出することなく絶へず一定の速度にて處理電纜周圍に熔融金屬を壓出する目的を以て金屬を壓出する容器と容器中の金屬上に一定壓力を加へ得る主唧子と容器中へ熔融金屬を壓入し得る補助唧子とを同一中心に線上に配置せる金屬壓出機。

**鑄附熱交換管に於ける鑄の製造機** (14年特許公告第2060號, 公告14-5-5, 大阪市, 山田晃) 簡單なる装置により山及谷の部分に弧狀切欠を有する波狀鑄を極めて迅速正確に製出せしむべき機械を容易に得んとする目的を以て一對の型齒車を同一速度を以て反對方向に回轉すべくし該型齒は各々其中央部に於て齒先及齒元

圓に沿ひて凹溝を設け該型齒車の中空軸に貫挿支持せらるる内軸外端に夫々刃物を附して該刃物を前記齒元圓に沿ひて凹溝内に於て型齒車が一節進行する間に一回轉をなす如くし該型齒間に給送せらるる金屬薄板を波狀に折疊すると同時に其山及谷部の中央に凹溝を剪穿すべからしめたる事を特徴とする鑄附熱交換管に於ける鑄の製造機

**成形スピンドルホルダーの製作法** (14年特許公告第2061號, 公告14-5-5, 大阪市, 津田喜興, 外1名) 數個の足付分割鋸型と傘形の下部に漏斗形勾配を有する中心棒雄型の相互關聯的單一操作に依り從來公知に屬する二重工程を要するもの並に創成方法に依るものに比し極めて迅速且簡易に優秀にして堅牢なる一體的成形スピンドルホルダーを得んとする目的を以て1枚の鋼板にて壓搾成形せる筒環又は切斷パイプ環を段付雌型盤に裝合し此筒環の内側に密接して數個の足付分割鋸型を又其の中心部には上方に傘型を其下部に漏斗形勾配を有する中心棒雄型を組合せ之等を壓下して漏斗形勾配によりて足付分割鋸型を放射狀に周回し押し出し筒環等の上部を外周に押し擴げて大徑の筒環となし此の大徑部分が段付雌型盤の上段内側に接着せる時上方より壓下せる傘型の周邊の彎曲部に依りて足付分割鋸型の上方に残されたる部分の周邊を内方に屈曲せしめて成形せしむることを特徴とする成形スピンドルホルダーの製作法。

**廻轉連續送りとローラー接觸装置による扇形若くは薄板の卷線機** (14年特許公告第2062號, 公告14-5-5, 東京市, 株式會社京北電機製作所) 此種卷線作業の能率を増進す可き機械を得んとする目的を以て齒輪圓盤の一方に該圓盤軸心を貫通して框枠に取付けたる廻轉せざる齒輪の周圍を輪轉する齒輪により適當の聯動機構にて卷線材料を送出し他方の齒輪圓盤にて材料を保持しつつ双方共に同時に廻轉するが様になし齒輪圓盤に設けたるカムに接觸するローラーを保持する槓桿が卷線材料に接觸するゴムローラーを裝置したる槓桿を操作し卷線作業なきしむる如き廻轉連續送りとローラー接觸装置による扇形若くは薄板の卷線機。

特許拔萃

番 號	名 稱	特許權者	公告拔萃
128680	高級タール酸の硫化物の製造方法	青木定治	なし
128703	硫黄鑛の二硫化炭素に依る滲出精鍊法	長塚順次郎	第24年12號
128706	回轉管狀爐の改良	日本特殊鋼管株式會社	第24年12號
128742	ニッケル銅砒鈹の製鍊方法	日本鑛業株式會社	第24年12號
128771	揮發性金屬焙燒採取装置	東亞製鍊株式會社	なし
128813	無灰炭製造法	海軍大臣	なし
128818	アルミニウム合金	日本火工株式會社	なし
128838	硫黄鑛の處理法	長塚順次郎	第24年7號
128860	耐水性膠質煉炭製造法	南滿洲鐵道株式會社	なし
128901	還元鐵製造装置	東京鋼材株式會社	なし
129089	煉炭製造法	湖南製炭株式會社	なし
129102	錫を主體とせる合金及ドロスより錫回收法	三菱鑛業株式會社	第25年1號
129103	粉末錫集結法	三菱鑛業株式會社	第24年1號
129111	管狀又は板狀鉛を鑄着する方法	濱田隆一	なし
129162	石炭或は石炭類似物質の選別法	大澤廣三郎	なし